

令和3年度末アンケート集計結果のお知らせ

[29名中19通のアンケートを回収]

1、担当制保育を導入する中で、子ども達一人ひとりの様子をしっかりと見てもらえたと感じる。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

72.2%	27.8%	0%	0%
-------	-------	----	----

2、子どものやる気や楽しみを大切にされた保育・教育を進めようとしていることが感じられる。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

89.5%	10.5%	0%	0%
-------	-------	----	----

3、園だよりやクラスだより、連絡帳、掲示写真などで園の様子や保育の意図などが理解できる。

・とてもよく理解できた ・理解できた ・どちらとも言えない ・情報や説明が不十分

84.2%	15.8%	0%	0%
-------	-------	----	----

4、園でのお子さんの様子や生活習慣などの成長がよくわかる。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

63.2%	36.8%	0%	0%
-------	-------	----	----

5、子どもの育ち、学びにとって良い室内環境(園庭・制作・季節の遊び・玩具・絵本・廊下装飾含む)に取り組んでいる。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

89.5%	10.5%	0%	0%
-------	-------	----	----

6、コロナ禍の保育の中で、行事や活動の内容を工夫して実施している。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

63.2%	36.8%	0%	0%
-------	-------	----	----

7、園だよりやれんらくアプリ、掲示物などで、情報公開に努めている。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

68.4%	31.6%	0%	0%
-------	-------	----	----

8、月に一度の避難訓練など、適切に安全管理に取り組んでいる。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

63.2%	36.8%	0%	0%
-------	-------	----	----

9、給食やアレルギー対応、手作りおやつなどで、子どもが楽しく、安心して食べられる食事を提供していると思う。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

84.2%	15.8%	0%	0%
-------	-------	----	----

10、ホームページに掲載されたドキュメンテーション(掲示写真)を家族で活用している。

・はい ・いいえ

73.7%	26.3%
-------	-------

11、保護者からの相談や連絡をしやすい雰囲気があり、職員は適切に対応している。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

63.2%	36.8%	0%	0%
-------	-------	----	----

12、お子さんは楽しく保育園に通っている。

・とても思う ・思う ・あまり思わない ・思わない

68.4%	31.6%	0%	0%
-------	-------	----	----

全体的な意見

・コロナ禍で対策しながらの保育、とても大変だったかと思いますが楽しく通っていたのは先生方のおかげだと思います。ありがとうございました。

・いつもありがとうございます。コロナもあり大変な中ですが、今後ともよろしくお願いいたします。

・先生方、一年間ありがとうございました。娘から、担任の先生はもちろん、フリーの先生方や主任の先生方の名前が毎日のようにでてきて、愛情いっぱい関わって頂き感謝しています。温かい保育園に入園できて良かったと心から思っています。

・コロナ禍で保育園行事も少なくなって、時間も短縮されて行われていましたが、先生方のおかげで娘の成長を少しでも感じる事が出来て良かったです。終息するまで色々大変だとは思いますが、毎日元気にハイタッチして行く娘をみていると園での生活はすごく楽しいんだろうなあと思います。これからもよろしくお願いいたします。

・あずける時やお迎え時に質問などしにくかったです。(雰囲気的に少し、連絡ノートがなくなったりで…)帰りは次の人が待ってたりして気になるので…でもメモなどで相談や質問するといいいに返事してくれたのでとてもありがたかったです。

・先生やおともだちとの生活で、言葉や人間関係をたくさん学んでくれていると感じます。ドキュメンテーションでは、その日の様子が写真で見れるのが嬉しいです。お忙しい中で作製いただきありがとうございます。ぜひ続けていただきたいです。

・2年間、大変お世話になりありがとうございました。娘が元気に楽しく通い、成長できた事、先生方のおかげだと思っています。先生方も素敵な笑顔で頑張ってください。

・子どものことを「かわいい」と言ってもらえることが一番嬉しいです。先生方は「かわいい」と言ってくれて、かわいがってくれているのが伝わってきて安心して預けることができました。保育、教育方針についても一年を通して共感子どもにとって良いものだったと思います。

・絵本の貸出、母子ともに毎回とても気に入って利用させて頂いています！

その他の意見

・真冬にずぶ濡れになるような水遊びはしないように声かけしてほしいです。

→園の保育は、子どもの「したい！」「やりたい！」気持ちを大切にしていますが、基本的に真冬の水遊びは取り入れておらず、何より子ども自身が嫌がる人が多いです。しかし、真冬でも雨上がりの水たまりがあると、嬉しくて靴のまま入ってしまう子もいます。その際は、まずは冷たい・寒いという体感や思いを共感することを大切にしています。大人がすぐに制止するのではなく、子ども自身で「したい」「しない」を決められるようにしていることをご理解ください。

・お迎え時に玄関で幼稚園の先生と保護者が話していて、まったく寄ってもらえず、出入りに困ることが多々あるので、話をするスペースを作って玄関前は空けておいてほしいです。

→ご不便をかけて申し訳ありません。すぐに幼稚園部署に伝えました。今後は、伝達が長くなる場合は、中に入ってもらい、靴箱前の保育園児を気にかけるなど、留意してもらうことになりました。

・ぱんだ組だけでも発表会があれば、親も成長を楽しめるかなあと思いました。

→貴重なご意見ありがとうございます。

数年前は、子どもが保護者の前に立って、歌や表現をする発表会を実施していました。しかし、嬉しそ

うに保護者の前に立つ子がいる一方、普段の雰囲気と違う中、目の前にいる保護者と離れないといけないことで、大泣きする子どもたくさんいました。また、イヤイヤ期真っただ中の子が、「今はしたくない！」と思っているのに、大人の思いで「しないといけない」状態になっているのは、一人ひとりの気持ちを大切にしたい、本園の保育には沿わないのではないかと感じました。そのため、職員間で話し合いを続け「めばえの会」として、一年間の成長記録を上映し、親子一緒に楽しむ時間になりました。

・ぱんだ組の1月から連絡帳がなくなったことが大変残念に思いました。幼稚園へ進級する慣れの為、口ふきタオルやエプロンがなくなる事は子どもの為かと考えますが、連絡帳は保育園が終了する日まであって良いのではと思いました。(幼稚園でなくなるという区切りで良いのかなと…)毎日何をしたのか写真の張り出しは嬉しく見ていましたが、迎えが父親とか母親とかどちらか一方しか見られないのは残念なので、ホームページなどでアップしてもらえるとより嬉しく、連絡帳がない分安心できるなと思いました。

→貴重なご意見ありがとうございます。

ぱんだ組の1月より、連絡帳はなくなります。その理由として以下の三点が挙げられます。

① 連絡帳の代わりに「ドキュメンテーション」が毎日貼られます。その日の子ども達の気付きや、心が動かされたことなどを貼り出します。毎年写真を見ながら、保護者に一生懸命話す子どもの姿が見られ、微笑ましく思います。言葉がたくさん出てくるこの時期ならではの姿であり、保護者の皆さんが、その場で子ども達と一日の話をすることは、子どもの育ちとして大切だと考えています。

② 連絡帳がなくなるにより、担任は、保育の準備や話し合いの時間が増えます。これは実際とても大きな時間となります。ほぼ3歳以上児になる1月以降は、一人ひとりの意思により、興味があることが出てきたり、「したい！」「やってみたい！」という気持ちが、一層強くなったりします。その思いを汲んで、より充実した保育を展開できるようにしたいと考えています。

③ 幼稚園へ上がると、連絡帳や毎日の保育者からの伝達はありせん。そのため、急に全てがなくなると不安になられると思います。保護者の皆さんにも、少しずつ慣れてほしいという意味があります。

以上の理由があります。ご理解の程よろしくお願いたします。なお、ドキュメンテーションは、降園時に写真を撮っていただいても結構です。是非ご家族でご覧ください。ホームページアップにつきましては、検討させていただきます。